



令和4年4月15日

校長室から

No. 1

みなさんこんにちは、昭島市立拝島第一小学校 校長の 鷓川 雅行（うかわ まさゆき）と申します。令和4年度4月1日より、本校の校長に着任いたしました。平成27年度から3年間、副校長としてお世話になっていましたので、大変懐かしく、うれしく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

最近ニュースを見ていると教育について色々なことが報道されています。いったい、どんなことが学校で行われているか疑問に思っている方も多と思います。そこで、ホームページを使って、学校の様々なことを分かりやすくお伝えできればと思います。

今回のテーマは **「学校教育目標って？」** です。

4月の学校だよりでもお示ししましたが、各学校に「**学校教育目標**」があります。この目標は、**その学校が開校したとき、どのような学校にしたいかという目標を表した**ものです。もちろん、途中で変える場合もありますが、ほとんどが学校の開校当時のままです。

（本校の場合は、平成27年度に拝島第四小学校との統合があったため、その年から変更され今の教育目標となりました。）どの学校も「**知・徳・体**」の3つに合わせてつくられています。「知・徳・体」とは、イギリスの哲学者・社会学者・倫理学者のハーバート・スペンサーが、『教育論』（1861年）などで、知育・徳育・体育の3育を教育の基本原理として示したものです。150年以上前に海外で主張されていた考えです。それを福沢諭吉が『西洋事情』（1872年）の中で紹介し、日本の近代学校の始まりとともに、それが普及し広まったものといわれています。知識・知性があり、他者のことを考えることができる、心も体も健やかな子供を育てたいと考えられ、今に引き継がれているのでしょう。

本校の教育目標を当てはめると、以下ようになります。

知 … よく考え 徳 … やさしく 体 … つよく
なんと本校の教育目標には、それ以外に「**手をつなぐ**」があります。

本校の目標は、低学年にもわかる優しい言葉で表現され、その言葉の中には多くのことが含まれていて、とてもよい目標だと思います。新しい学習指導要領では「**主体的・対話的で深い学び**」を目指しています。主体的な学びは仲間との「**協働**」の楽しさから生まれるものです。また、**学習をしたいというエネルギーは、「どうして?」「なんでだろう?」「やってみよう!」**という疑問や好奇心から起こります。そして、一人一人が「**よく考える**」ことが大切です。一人一人の意見を尊重する「**やさしい**」気持ち、時にはお互いの意見を戦わせる「**つよさ**」も必要です。自分の考えをもち、よりよく判断して行動し、仲間と協力し、問題を解決する。さらに、健康な心と身体を育むことを目指しています。

新学期を迎えた子供たちは、**新しい目標をもち「がんばろう!」という気持ちで一杯**です。全校朝会でも話しましたが「**素直な気持ち**」でかかわること、「**変わろうとする気持ち**」をもつことはとても大切です。どんなことにも「**すすんで取り組める**」気持ちを育てていきたいと考えています。子供たちの毎日を励まし応援してください！